

# 2023年度「ふじのくに多文化共生推進基本計画」進捗評価

## 1 評価の概要

「ふじのくに多文化共生推進基本計画（以下、基本計画）」の進捗の指標として設定されている数値目標について、県総合計画の評価手法に準じて評価を行う。（2024年4月時点）

## 2 総合評価

2023年度は、引き続き誰もが理解し合える多文化共生社会の実現を目指し、多文化共生意識の定着、コミュニケーションの支援、生活支援の充実と危機管理体制の強化、外国人の子どもの教育環境の充実に取り組んだ。

コミュニケーションの支援として、外国人県民が県内どこに住んでいても、生活に必要な最低限の日本語を身に付けられる日本語教育の推進体制の構築を進めるとともに、「言葉の壁のない多文化共生社会」の実現のため、自治体職員や企業に対して「やさしい日本語」を普及・活用する研修とeラーニング動画での学習ツールを作成した。

また、外国人県民の生活支援の充実のため、「静岡県多文化共生総合相談センター かめりあ」を運営し、生活上の相談に多言語で対応するとともに、法律相談会や出張専門家相談会を実施した。

さらに、外国人の子どもの教育環境の整備のため、外国人学校に通う生徒に対して、職業体験プログラム等のキャリア教育を実施した。

成果指標は、2指標ともBとなった。活動指標は9指標のうち3項目が◎で、4項目が○、2項目が●となった。おおむね計画どおり進捗していると評価する。（詳細別紙）

### <各指標の達成状況区分>

#### ■成果指標

評価区分	判断基準
目標値以上	「現状値」が「目標値」以上のもの
A	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超え～「目標値」未満のもの
B	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの
C	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満～「基準値」超えのもの
基準値以下	「現状値」が「基準値」以下のもの

#### ■活動指標

評価区分	判断基準	
	数値目標	維持目標
◎	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超えのもの	「現状値」が「目標値」の115%以上のもの
○	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの	「現状値」が「目標値」の85%以上115%未満のもの
●	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満のもの	「現状値」が「目標値」の85%未満のもの
—	計値等発表前、当該年度に調査なし等	